

●『原子力産業セミナー』を開催しました。

原子力産業協会と関西原子力懇談会とで、2016年3月卒業の高専生・大学生・大学院生を対象に、3月17日に東京（新宿Lタワー）で、20日に大阪（新梅田研修センター）で合同企業説明会を開催しました。出展した機関・企業は、37社で、工夫を凝らした展示を行い各企業の技術や職場環境だけでなく、原子力産業で働くことの意義を紹介しました。当日来場した学生は、合わせて397名で、例年どおり、原子力・エネルギー・環境関連の学科のある学生が、大半であり、それ以外の学科の学生は多くありませんでした。例年よりごく少しですが、女子学生が増えたようでした。

今年度からは、採用選考に関する広報活動の開始時期が3月からとなり、短い期間にいろいろな機関が開催する説明会・行事が集中したため、学生が分散したのかもしれませんが。

●『原子力人材育成ロードマップの提案書』について

原子力人材育成ネットワークでは、原子力人材育成・確保の諸課題について、産官学の役割・責任分担を整理し、時間軸を入れた、「原子力人材育成戦略ロードマップ」を2014年10月に作成しました。

産官学の原子力関係機関は、ロードマップに沿い、それぞれの役割に基づき人材育成・確保の努力を継続していきます。

その上で、原子力人材育成ネットワークでは、2015年4月、とくに、国を挙げて戦略的に取り組むべき人材育成の3つの重要事項について、『原子力人材育成の課題と今後の対応－原子力人材育成ロードマップの提案－』と題する提案書をまとめ、関係者で共有するとともに、国の委員会等で説明し関係者に注意喚起の働きかけを行っています。

<戦略的に取り組むべき重要事項>

- (1) 研究炉等大型教育・研究施設の維持
- (2) 海外原子力人材育成の戦略的推進
- (3) 戦略的原子力人材育成のための司令塔の設立検討

ロードマップならびに提案書は、原子力人材育成ネットワークホームページ <http://jn-hrd-n.jaea.go.jp/>に掲載されましたのでご確認ください。

●『Japan-IAEAジョイント原子力エネルギーマネジメントスクール』を開催しました。

本スクールは、今年度で、4回目の開催で、原子力発電新規導入国における若手リーダーの育成と国内若手人材の国際化を目的としています。今回も、東京大学、原子力機構、原産協会、原子力国際協力センターがホスト機関を務め、平成27年6月1日(月)から6月17日(水)までの2週間半の日程で開催されました。

前半は講義を主に東京大学本郷キャンパス、後半は施設見学を主に茨城県東海村のいばらき量子ビーム研究センターで、最後に再び東京大学へ戻り、研修生によるテーマ別グループ討議の成果発表と終了試験というスケジュールでした。

海外から19名(13カ国、ヨーロッパ、中東、アジアから)、国内は電力会社、原子力機器メーカー、

原子力研究開発機構、原子力安全推進協会から16名、合計35名の実務者が参加しています。

今回、第一週目の東京大学での研修は、弥生講堂アネックスを使わせていただきました。本郷通の横とはいえ、緑の間の洒落た木造の建物での講義は、落ち着いた雰囲気が出せたスクールとなりました。

原子力施設見学では、東京電力㈱福島第一原子力発電所の事故後の廃止措置の現状、電中研の我孫子地区研究所にて日本の地震・津波研究の設備について、原子力機構では原子炉等の研究施設、そして東芝京浜事業所では物作りの現場を見学しました。

研修生達は福島第一見学では車窓越しに発電所までの途中の被災地の様子、及び発電所1～4号機の近くまで接近してその様子を目の当たりにして「復旧の状況」を認識し、「安全の重大さ」について改めて深く考えたようでした。

なお、前回に引き続き、東海村の中学生とのふれあいのイベントを開催しました。研修生にとっては、原子力関係者としてのマネジメントに関する知識を得るだけでなく、安全文化の再確認、日本文化と触れ合う有意義な期間となりました。

●2015年度第一回『学生対象原子力施設の見学会』を企画しました。

今年度第一回学生対象原子力施設の見学会を下記のように企画いたしました。今回は関東・関西ともに研究用原子炉と加速器とビームラインを組み合わせましたが、普段はなかなか見学できない施設ですので興味のある学生へのPRをよろしく願いいたします。詳細は案内ちらし（原子力人材育成ネットワークホームページ <http://jn-hrd-n.jaea.go.jp/>研修・セミナー6月18日）をご覧ください。

\*関東地区

- ・2015年9月4日(金) 新宿西口8時発20時帰着
- ・見学先 原子力機構 大洗研究開発センター 常陽とHTTR 及び  
原子力機構 原子力科学研究所 J-PARC

\*関西地区

- ・2015年9月7日(月) 近畿大学東大阪キャンパス9時半集合 大阪駅20時帰着
- ・見学先 近畿大学原子炉 及び  
SPring-8

●『研修・施設・講師検索システム掲載の情報』を更新しました。

原子力人材育成ネットワークホームページに掲載している研修・施設・講師検索システムの情報を更新しました。(2014実績、2015予定) 今後提出される情報も適宜更新してゆきます。

以上